



Derwent Data Analyzer ver.12 リリース

Clarivate

Apr 3 /2023

Derwent Data Analyzer v.12

Derwent Data Analyzer ver.12 リリース

バージョンアップ12では解析機能の追加、既存機能の強化などが行われました。

◆ 強化内容：

- ✓ レポートの強化：バブルパイチャート
- ✓ 解析の強化：
 - サンキーダイアグラム
 - ネットワークメトリクスによる発明者・著者評価
 - 概念グリッド：NLPフレーズを使ったクラスタリング
- ✓ その他の強化
 - レコードの検索の強化
 - グループに追加ウィンドウの変更
 - エクスポートフォーマットTableauとPowerBIを追加
 - クリーンアップ時にアイテムを複製
- ✓ メニューのレイアウトの変更
- ✓ DDA ver.12 のインストール時の注意点
- ✓ DDA ver.12 のインストール方法

レポートの強化： バブルパイチャート

- ◆ バブルチャートに3つ目のフィールドを追加して、各バブル内を円グラフで表示できるようになりました。

操作手順:

1. 「レポート」メニュー⇒バブルチャート
2. ステップ 1 行フィールドとステップ 2 列フィールドを選択後、実行
3. Divide bubbles by fieldで3つ目のフィールドを選択



バブルチャート

ご利用場面

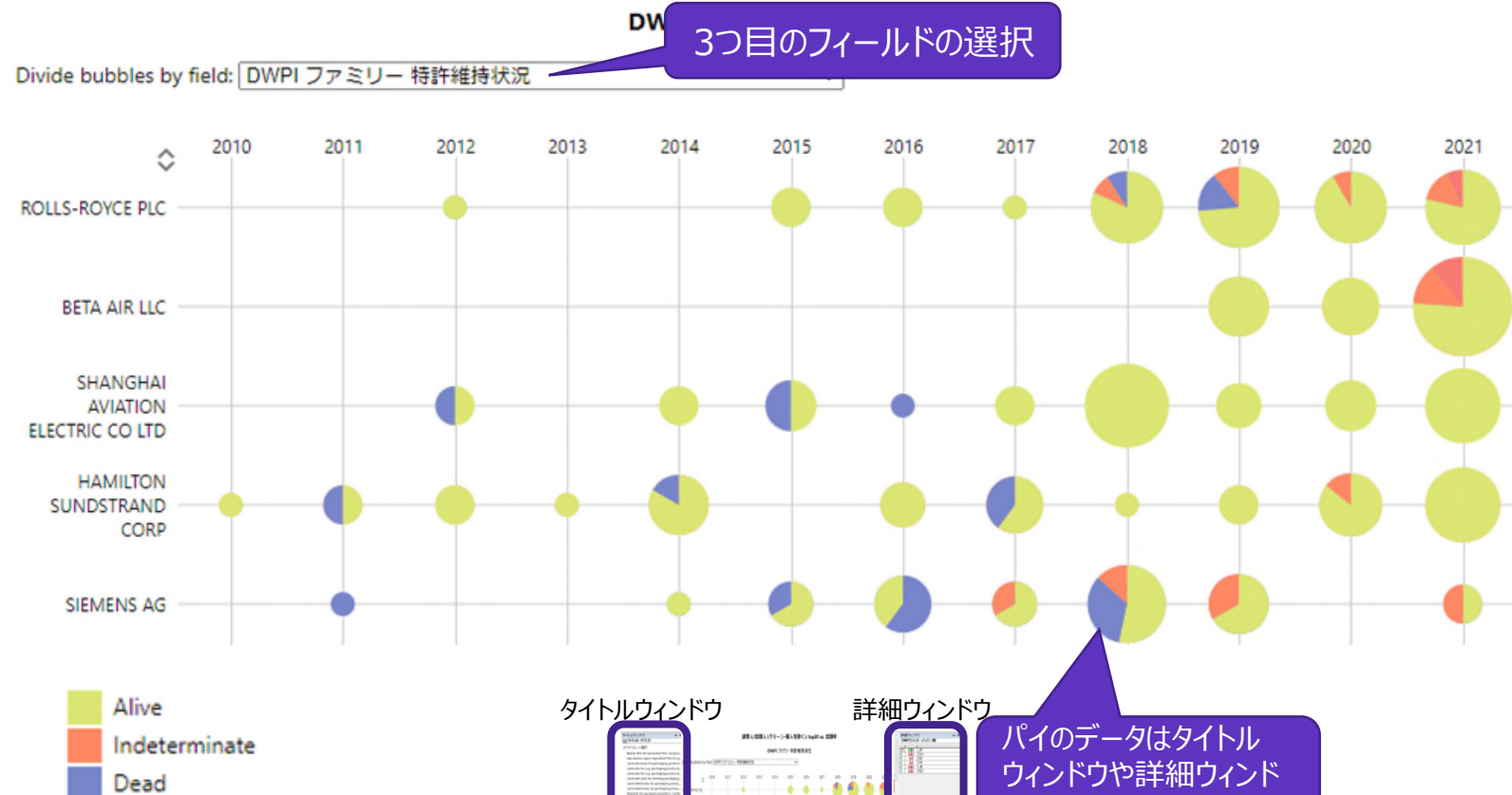
バブルチャートの各バブルの特許群を有効・無効で色分けし、重要な特許群の判断の目安にします。

3つ目のフィールドの例：

3つ目のフィールドは項目数が10以下のものが対象（母集合によって変わります）

- ・ 無効/有効
- ・ DWPIファミリー特許維持状況（無効・有効 DWPIファミリー状況）
- ・ INPADOC法的状況::インパクト
- ・ DWPIファミリーメンバー年
- ・ ベーシック特許-年
- ・ 公報発行年
- ・ 出願年

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く): top20 vs. 出願年



タイトルウィンドウ

詳細ウィンドウ

パイのデータはタイトルウィンドウや詳細ウィンドウで確認可能

解析の強化 サンキーダイアグラム

- ◆ フィールド間の共起の状況をフローチャートで表現します。レコードは左から右にカスケードします。そのため、各列のデータにはその左側の列のレコードのセットに含まれていないレコードは含まれません。
- ◆ 最大5つのフィールドまで設定できます。
- ◆ チャート内の2つの項目間のリンクをクリックすると、2つの項目間で共有するレコードが表示されます。



サンキーダイアグラム

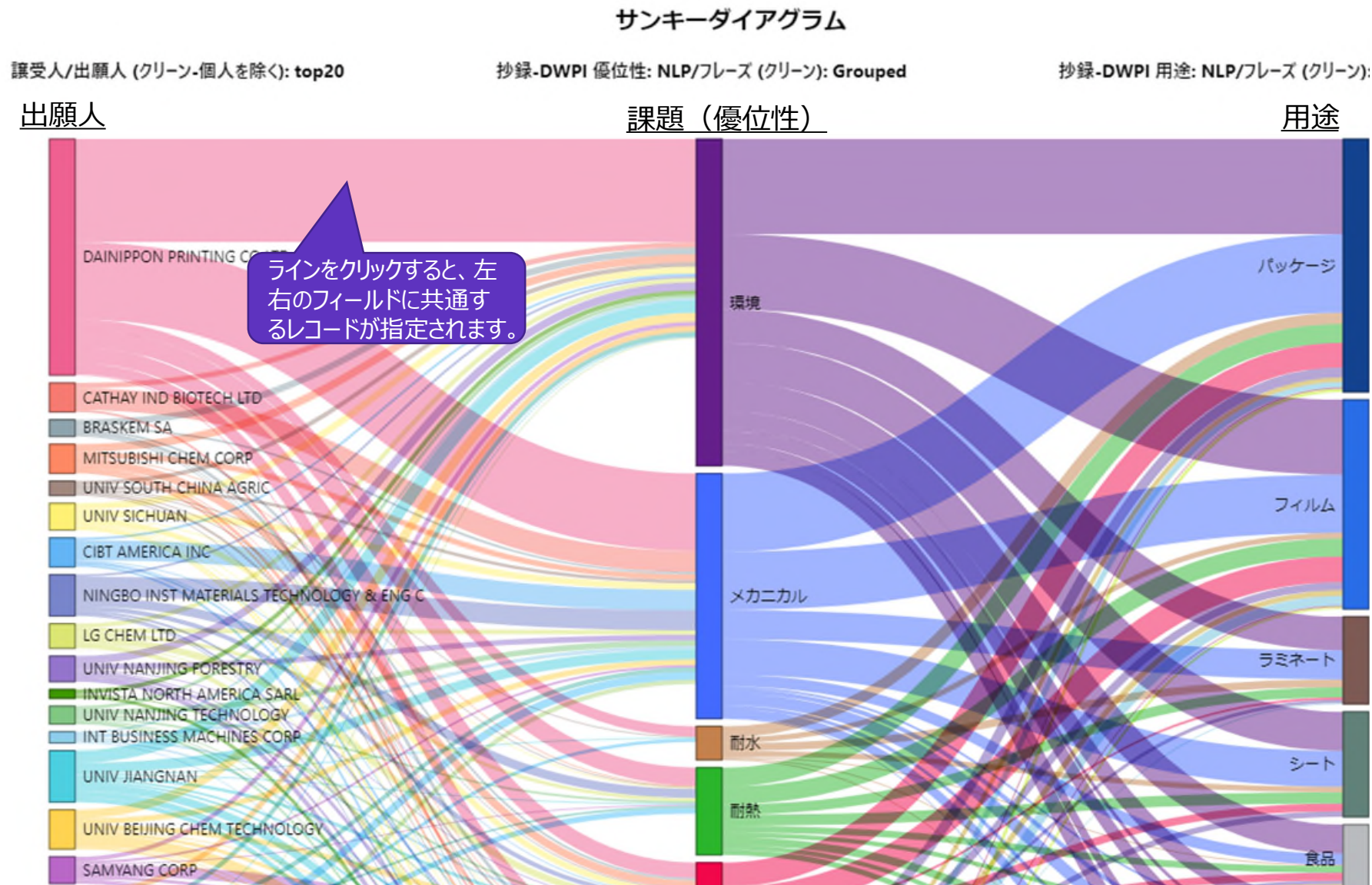
操作手順:

1. 「解析」メニュー⇒サンキーダイアグラム
2. 分析に設定するフィールドを選択し右側へ移動
3. 移動したフィールドの順序を調整（上から下の順序が、サンキーダイアグラムの左から右の順序に対応）
4. OKをクリック

ご利用場面

各出願人の出願先の第一国はどの国で、その後優先権主張してどの国で出願しているかといったフローを可視化。

各出願人の発明が解決する課題は何で、どんな用途を想定しているといったデータ間の関係性を可視化。



解析の強化：ネットワークメトリクス

- ◆ ネットワークメトリクスは、出願人、発明者、著者などのデータのネットワークを計算します。この機能により、Betweenness Centrality（媒介中心性）、Closeness Centrality（近接中心性）、およびDegree Centrality（次数中心性）と、それらを独自に組み合わせた指標Keystone指標の数値を提示します。Keystone指標は0から1の範囲で提示され、Keystone指標が高いほど、ネットワーク化が進んでいることを示します。



ネットワークメトリクス

操作手順:

1. 「解析」メニュー⇒「計算」⇒ネットワークメトリクス
2. 解析対象のフィールドを選択（例：出願人、発明者など）

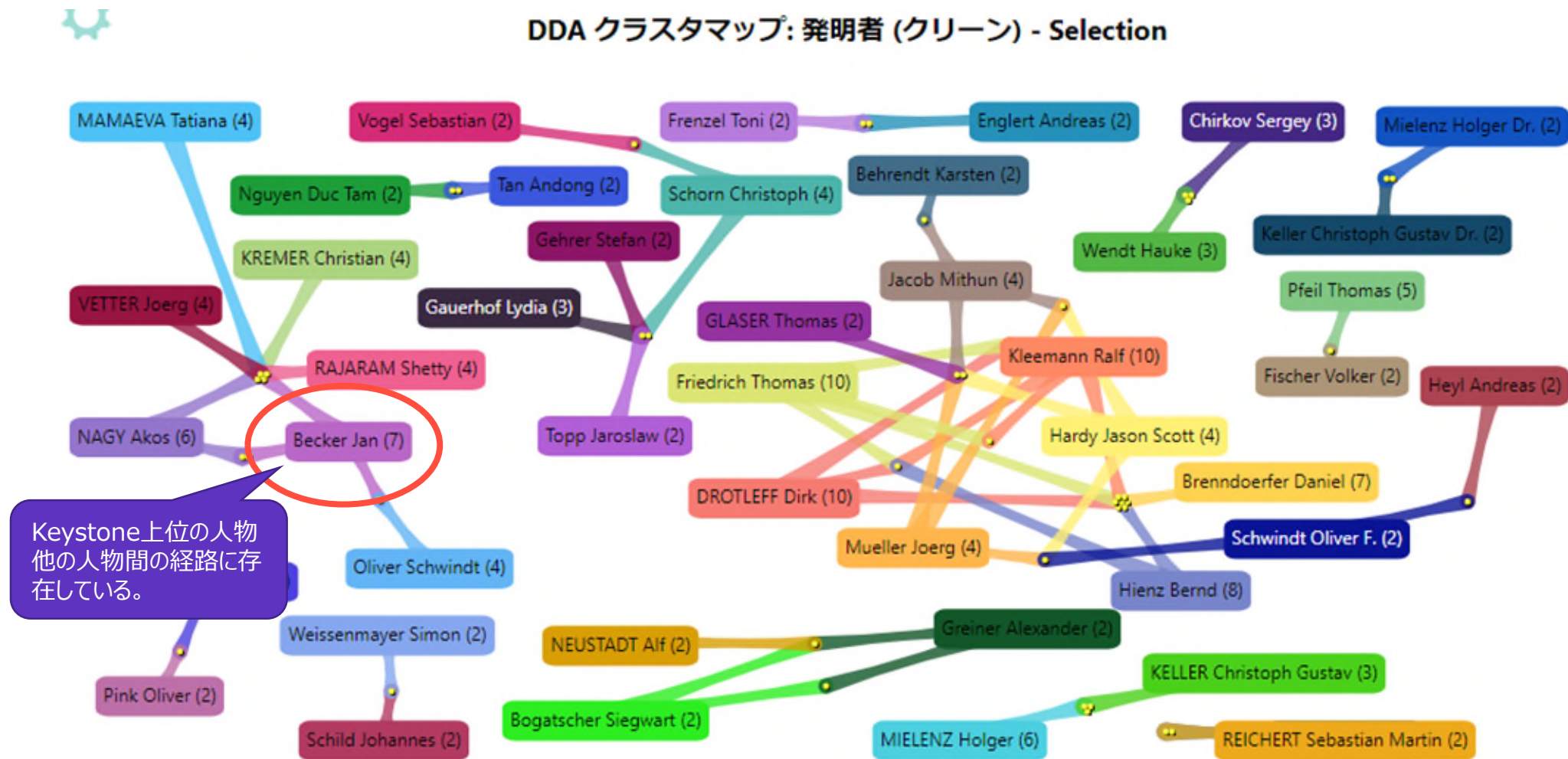
ご利用場面

業界のキーパーソンを特定する際の参考指標として、ネットワークの中心人物を割り出す中心性が参考になります。特許出願の件数、論文発表の件数などと共にキーパーソンの参考指標としてお試しください。

- ◆ ネットワークメトリクス：
- ◆ Betweenness Centrality（媒介中心性）：ノードがノード間の経路に沿って存在する頻度（情報がそのノードを通過する頻度）
- ◆ Closeness Centrality（近接中心性）：他のすべてのノードとの間の最短経路の長さの合計の逆数
- ◆ Degree Centrality（次数中心性）：ネットワーク内でノードにはいくつのコネクションがあるか。
- ◆ Keystone（キーストーン）：3つの中心性の値とレコード数の調和平均

	# Records	# Instances	Network Metrics (発明者 (クリーン))				Keystone
			発明者 (クリーン)	Betweenness Centrality	Closeness Centrality	Degree Centrality	
1	7	7	Becker Jan	28.00	10.50	9	0.80
2	4	4	Oliver Schwindt	27.00	8.50	5	0.59
3	3	3	Gauerhof Lydia	16.00	7.50	7	0.52
4	4	4	Jacob Mithun	7.00	9.50	9	0.51
5	6	6	NAGY Akos	0.00	8.50	7	0.40
6	10	10	DROTTLEFF Dirk	0.00	6.00	6	0.39
7	10	10	Kleemann Ralf	2.00	5.00	5	0.38
8	4	4	Mueller Joerg	1.00	7.50	7	0.37
9	4	4	Hardy Jason Scott	1.00	7.50	7	0.37
10	4	4	Schorn Christoph	7.00	6.00	4	0.36
11	10	10	Friedrich Thomas	0.00	5.00	5	0.35
12	4	4	RAJARAM Shetty	0.00	7.50	6	0.33
13	4	4	KREMER Christian	0.00	7.50	6	0.33
14	4	4	MAMAEVA Tatiana	0.00	7.50	6	0.33
15	4	4	VETTER Joerg	0.00	7.50	6	0.33
16	1	1	Burt Ryan	0.00	8.00	8	0.31
17	1	1	Goncalves Filipe	0.00	8.00	8	0.31
18	1	1	RITTEL M	0.00	8.00	8	0.31

参考：発明者のクラスタマップ



解析の強化 概念グリッド

- ◆ NLP処理したフレーズを使ってクラスタリングを行います。クラスタリングの計算により、トピックをメジャーエリアに分割し、更にメジャーエリアをマイナーエリアに分割します。最後に各エリアに名前を付け、オーバーラップするマイナーエリアを同じ色で表示します。



抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (クリーン) PCD

メジャーエリア

操作手順:

予め、テキストデータ（例：DWPI 用途など）から、データ編集⇒追加データ処理⇒NLP⇒フレーズの手順でフレーズを切り出すして置き、

1. 「解析」メニュー⇒「概念グリッドを作成」を選択
2. 解析対象のフィールドを選択（例：NLP処理したフレーズ）

ご利用場面

分析対象の母集合の技術的な特徴を簡単な操作で俯瞰します。

例えば、DWPI 用途データのフレーズで概念グリッドを作成すると、どのような用途が多いのか把握できます。

用途フレーズのグループ化など、用途フレーズの分析軸を作成する際の参考情報として、活用できます。

furniture 120 furniture 49	cosmetics 226 cosmetics 99 food 83 pharmaceutical 79 foodstuffs 47 detergent 31	laminate 200 laminate 74 label material 59 packaging bag 54 component 37 cover material 34 packaging products (claimed) 28 body 25	composition 532 composition 238 film 195 sheet 79 plastic 58 food packaging 47 fibers 47	sheet 314 sheet 79 bottles 54 agent 45 molded article 44 resin composition 42 component 37 cup 29 form 27 oil 24 molded product 23	container 249 container 116 label material 59 bag 57 tray 45 packaging products 45 tube 43 lid material 39
method 49 polymer 7 pharmaceutical 21 10 structure 15 49	film 49 tube 11 label material 20 food 83 composition 92 manufacture 9	material 33 sheet 9 method 15 label material 71 packaging material 31 laminate 78	film 203 cosmetics 53 furniture 25 method 80 production 82 composition 242	label material 17 biopolymer 18 packaging material 38	adhesive 3 composite material 69 composition 62 cosmetics 35 container 119

マイナーエリア

レコードの検索の強化

- ◆ グループに基づくレコードの検索が可能になりました。

レコードを検索

データセット内の複数のフィールドに渡って検索します。
結果と一致するレコードがタイトルウィンドウに表示されます。
検索語は [正規表現](#).

グループ: 強度 in FIELD: 抄録-DWPI 優位性: NLP/フレーズ (ク) + - AND + -

グループ: ラミネート in FIELD: 抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (ク) + -

検索プレビュー:
Is Member of 強度 in field 抄録-DWPI 優位性: NLP/フレーズ (クリーン) AND Is Member of ラミネート in field 抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (クリーン)

検索 閉じる

- ◆ 各レコードに入力したメモが検索できるようになりました。

Record Note ▼ 重要

レコードビュー

Field

公報番号 (Derwent Innovation リンク)

DWPI アクセッション番号

ベーシック特許

タイトル (パスト)

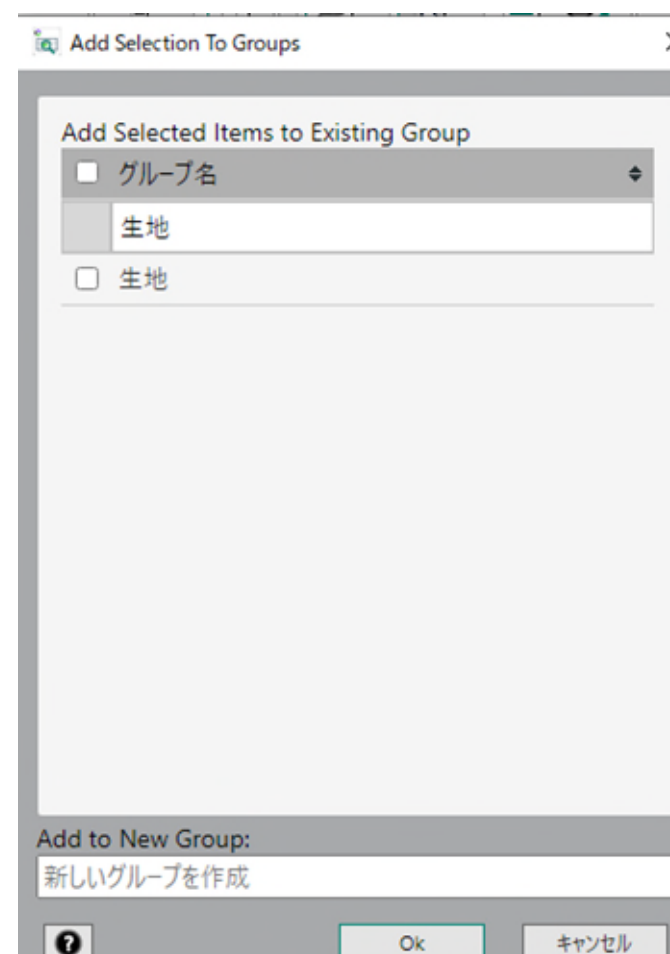
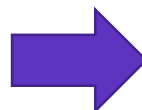
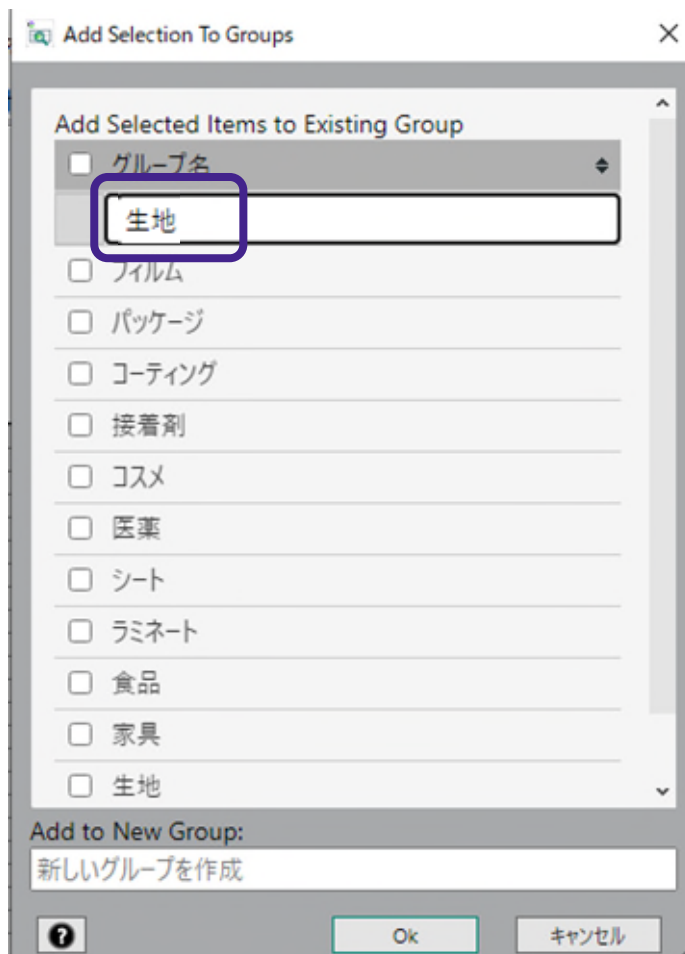
抄録 (パスト)

このレコードに関するノート

重要な特許、要調査

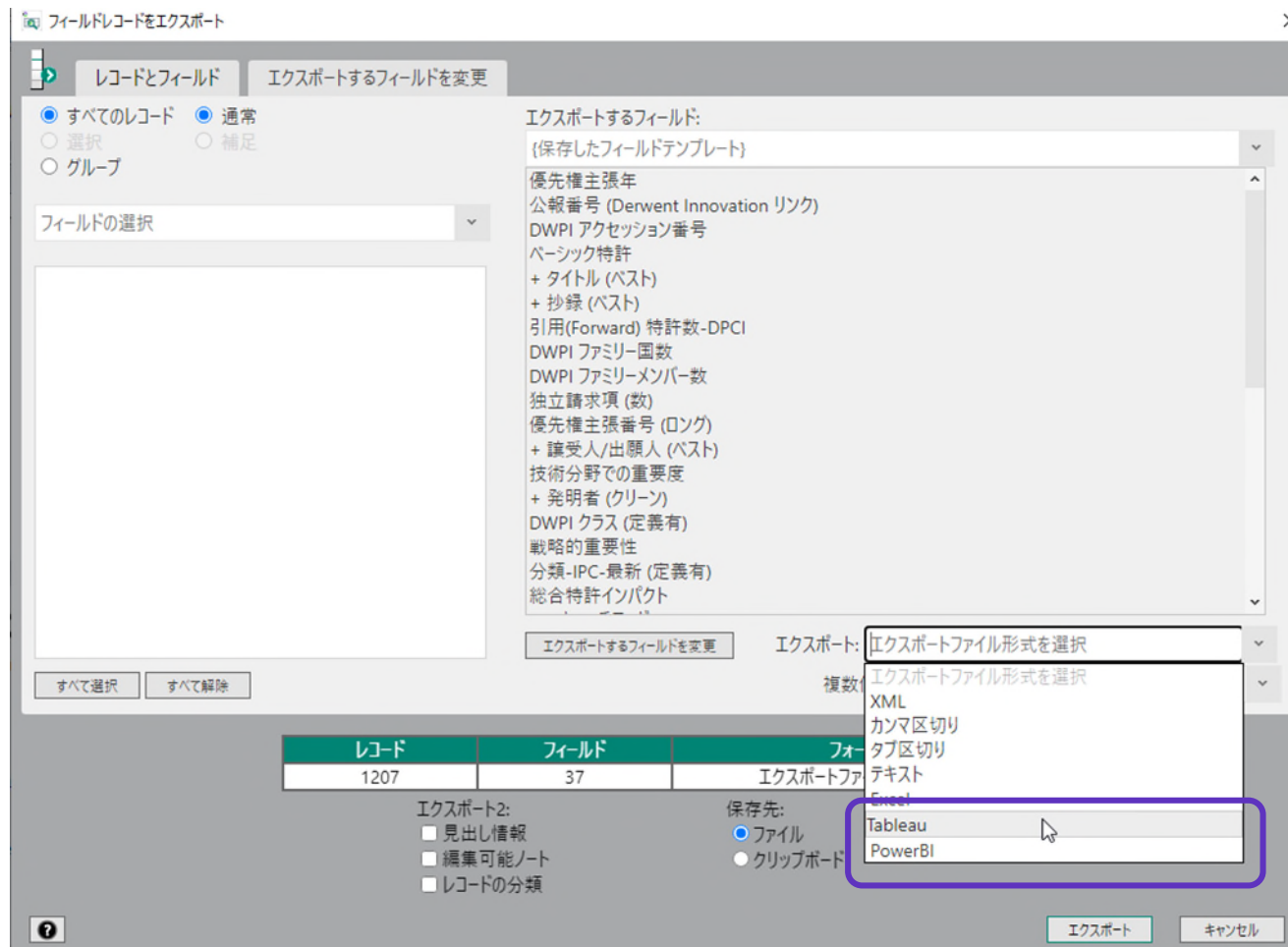
グループに追加ウィンドウの変更

- ◆ リスト表示、マトリックス表示、詳細ウィンドウなどで右クリック -> 選択項目をグループへの追加する際、および 検索後にグループに追加する際に表示されるウィンドウが変更されました。この変更により、グループ名でフィルタリングでき、特定のグループを探し易くなりました。



エクスポートフォーマットTableauとPowerBIを追加

- ◆ Tableau や PowerBIへデータをインポートするためのエクスポートフォーマットを追加



クリーンアップ時にアイテムを複製

◆ クリーンアップ時に、クリーンアップの確認画面においてアイテムを複製できるようになりました。



メニューのレイアウトが以下ように変更されました

The image displays three screenshots of the Clarivate software interface, illustrating menu layout changes. The top screenshot shows the 'データセット' (Data Set) and 'フィールド' (Field) menus. The middle screenshot shows the '発見' (Discovery), '分類' (Classification), and '調査' (Investigation) menus, with arrows pointing to the '計算' (Calculation) and '自動化' (Automation) sub-menus. The bottom screenshot shows the 'レポートを追加' (Add Report) menu, with arrows pointing to the 'Derwent Data Analyzer レポート' and 'エクスポート' sub-menus.

データセット

- サブデータセットを作成
- 引数データ
- データセットの融合
- 重複レコードの削除
- 重複レコードの結合

フィールド

- リストのクリーンアップ
- シソーラス
- グループからフィールドを作成
- フィールドの管理
- フィールドのマージ
- 追加のフィールドをインポート
- 追加データ処理
- フィールドの連結
- 近傍フレーズの抽出

グループ

- グループの編集
- リストの比較
- グループとシソーラス
- グループの移動

発見

- リスト
- マトリクス
- マップ
- リストの比較
- 類似のレコードを検索
- 年別分析

分類

- レコードの分類を管理
- Smart Trainer
- 自動クラシフィア設定

調査

- VizLink グラフ
- ビホットツール
- マトリクスビュー
- サンキーダイアグラム
- 概念グリッドを作成

計算

- 出現指標
- 日付の差
- ネットワークメトリクス
- 統計

自動化

- スクリプトの実行
- スクリプトメニューの編集

レポートを追加

- 縦棒グラフ
- 横棒グラフ
- 円グラフ
- 折れ線グラフ
- ワードクラウド
- マルチドーナツ
- バブルチャート
- ガントチャート
- バタフライチャート
- 散布図
- クラスタマップ
- スーパープロフィール
- ワールドマップ
- 分類チャート
- 出現指標の図表化

Derwent Data Analyzer レポート

- ビホットグラフ
- 企業比較
- テクノロジーレポート
- 企業レポート
- トピック分析 (文献)
- 組織分析 (文献)

エクスポート

- レコードをエクスポート...
- ビホットデータをエクスポート
- 画像をエクスポート

DDA ver.12 のインストール時の注意点

- ◆ バージョン12で作成したDDAファイル（.vpt）はバージョン11で開くことはできません。作成したDDAファイルを他のユーザーと共有する場合は、他のユーザもバージョン12であることをご確認ください。

DDA ver.12 のインストール方法



Downloads

IMPORT FILTERS

SCRIPTS

THESAURI

Welcome, Takeshi Namba. You have logged into the Derwent Data Analyzer download page. This site is for Derwent Data Analyzer license holders only. Unauthorized use of this site is strictly prohibited.



3

インストーラーをクリックします。

Downloads

2

Name

Last Update

Type

Derwent Data Analyzer v12 64-bit Full Installation and Upgrade [476 MB]

Derwent Data Analyzer READER v12 64-bit Full Installation and Upgrade

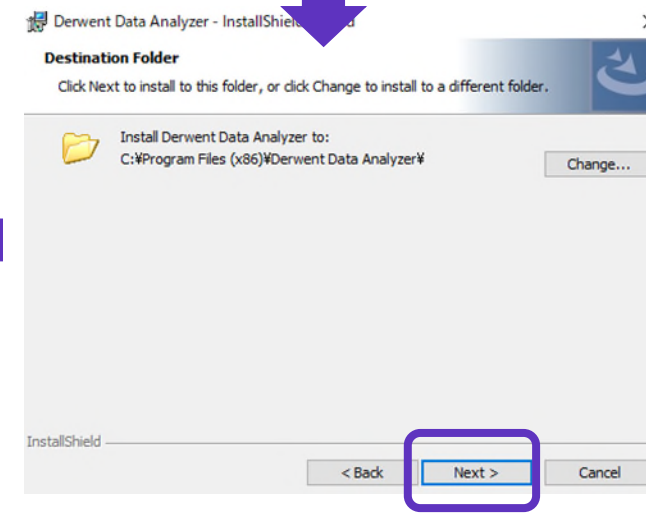
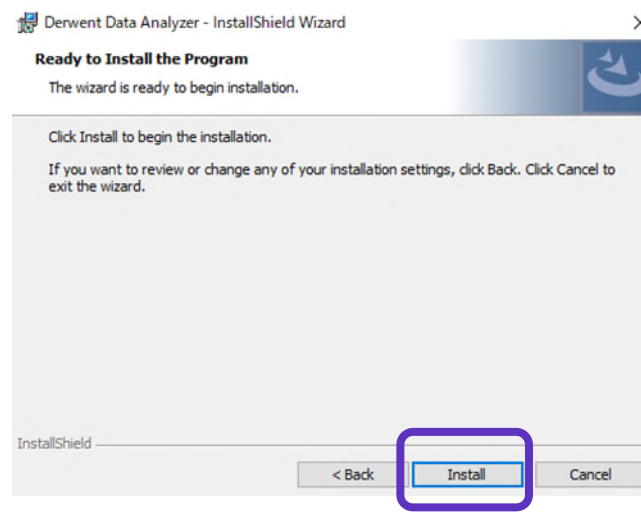
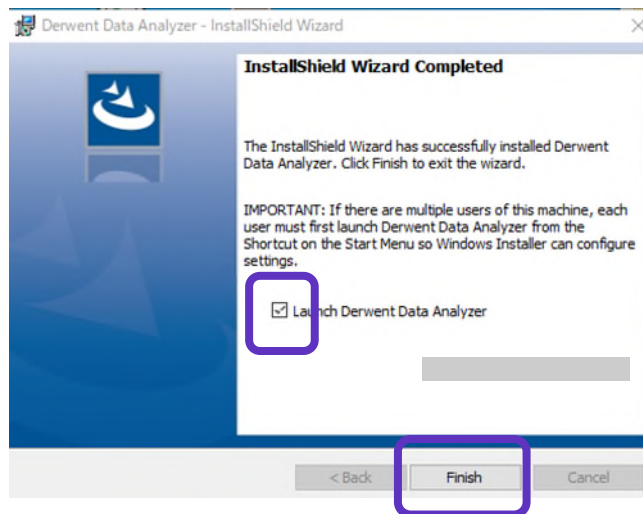
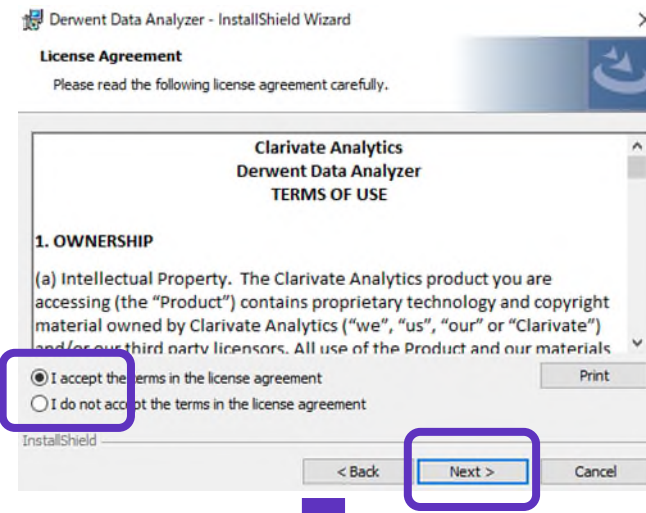
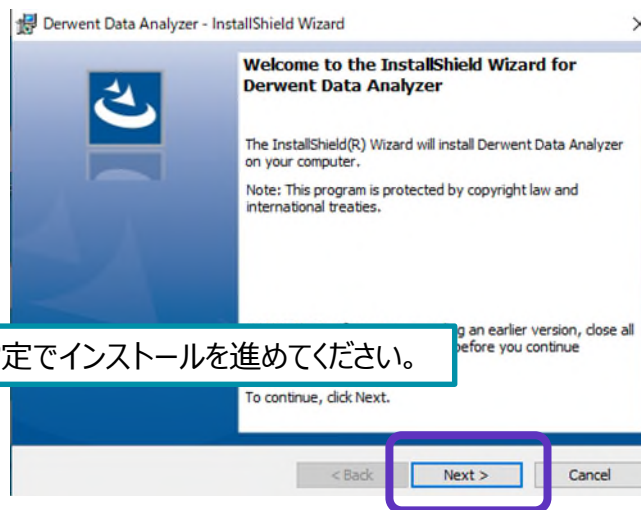
ダウンロードファイルの画面が開きますので、“Derwent Data Analyzer v12 64-bit Full Installation and Upgrade”をクリックしダウンロード後、インストールしてください。
※ダウンロードが完了するまでダウンロードファイルのページは閉じないで下さい。

DDA ver.12のインストール方法

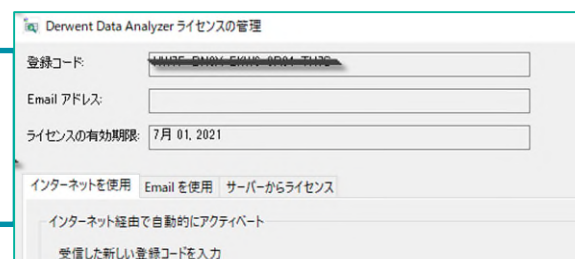


デフォルト設定でインストールを進めてください。

4



インストール後、「Derwent Data Analyzer ライセンスの管理」が表示された場合、現在の登録コードを入力してアクティベートして下さい。
※旧バージョンをご利用のPC上でインストールした場合は、こちらの作業は不要です。





サービス全般に関するお問い合わせ

Tel:03-4589-3101

〒107-6118 東京都港区赤坂5丁目2番20号
赤坂パークビル18階

カスタマーサービス（ヘルプデスク）

Tel (フリーコール) : 0800-170-5577

Tel : 03-4589-3107

Email: ts.support.jp@clarivate.com

サービス時間：月～金（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後5時30分